

平成28年度

平成28年 10月31日 11月号 (第492号)

学校だより



横浜市立すすき野小学校

TEL045 (901) 6232 FAX 045 (904) 4693

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/susukino/index.cfm>

すこやかスマイル すすんで考え行動し きょうかし合う すすきっ子

11月 
.....

「聞く力をつけると子どもが伸びる！」

校長 三橋 国雄

関東では紅葉の便りが届き、ここのところ朝晩の冷え込みに慌てて長袖を準備されているご家庭も多いことと思います。

10月には、多くの行事がありました。運動会、6年生市体育大会、5年生心の教育ふれ合いコンサート、全校遠足、どの行事についても子どもたちは精一杯活動し学習しました。一つひとつの行事にどのように向かい学んできたかが大切ですが、子どもたちは一回り大きく成長し、自信をつけてきています。「がんばったね！」の保護者の皆様の声かけが子どもたちにはうれしく感じられることと思います。

多様な方法で、自己表現をすることで子どもたちの表現力は伸びてきます。表現し、伝える力とともに聞く力は、子どもたちの能力が伸びる両輪となります。素直に聞く力がある子どもたちは、成績が伸びます。聞く力があると、様々なところから知識や情報を日々吸収できるからです。その聞く力を育てる手立てとしておとなが気をつけなければいけないことは、話をするとき子どもに優しく語りかけることです。優しく語りかけると子どもたちは耳を傾けます。しかし常に厳しくしかっていると子どもたちは耳をふさごうとします。もちろんしつけとしてぶれないで厳しくすることは重要ですが、周りのおとなが日々語りかける時、優しく穏やかな口調で話すことが大切ではないでしょうか。

信頼関係がないところに人間関係はうまく育まれません。「聞く耳」を育てると相手の話が丁寧に聞けて、思いやりのある対応ができますので、友達ともうまくやっっていける子にも育つのではないかと思います。

これは、将来子どもたちが社会に出たとき重要な力となるはずで、親子や、兄弟、姉妹で日常の出来事を語り合うことでも聞く力は育ちます。ぜひご家庭でも取り組んでみてほしいと思います。

すすき野小学校では、11月4日(金)の「はまっ子読書の日」に関連して10月31日(月)から12月5日(月)までを読書月間として、読書活動を通して、本に親しみ、読書の楽しさを知ることにより、豊かな情操を養うことを狙いとして活動を行います。「読み聞かせ」があったり、「朝の10分間読書」があったりと様々な活動をしていき、一人一人の自主的な読書活動につながるようにしていきたいと思っております。また図書委員会の児童も集会でのブックトークや本のクイズ大会など学校全体で読書活動が活発になるように進めています。絵本でも、短い詩でも結構です。聞く力を育てることが良い心を育てることにつながると思っております。ご家庭でもぜひ取り組んでいただければと思います。

今月も保護者の皆様、地域の皆様の変わらぬご支援をよろしくお願いたします。